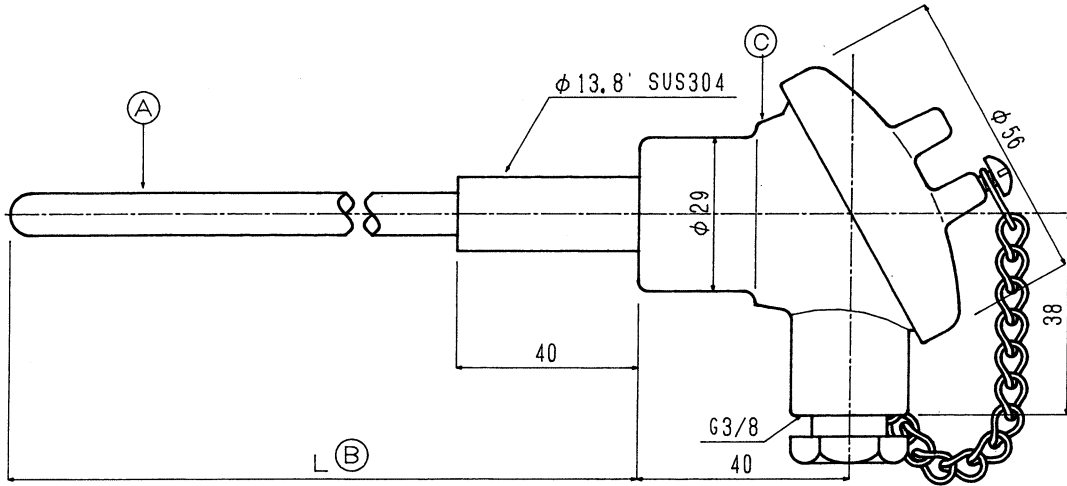


YC280

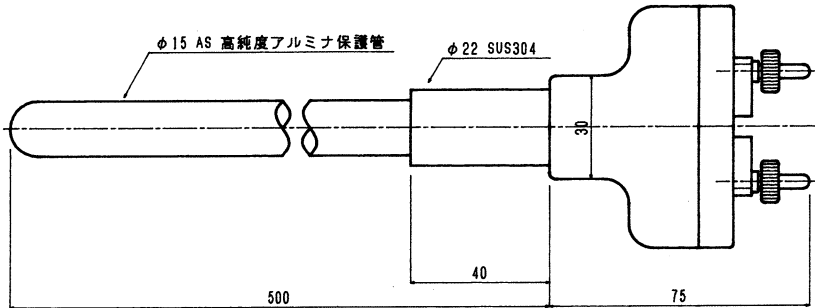
2.6.4 非金属保護管型 YC280

高温計測用としてアルミナ等の耐熱保護管を使用したモデルです。



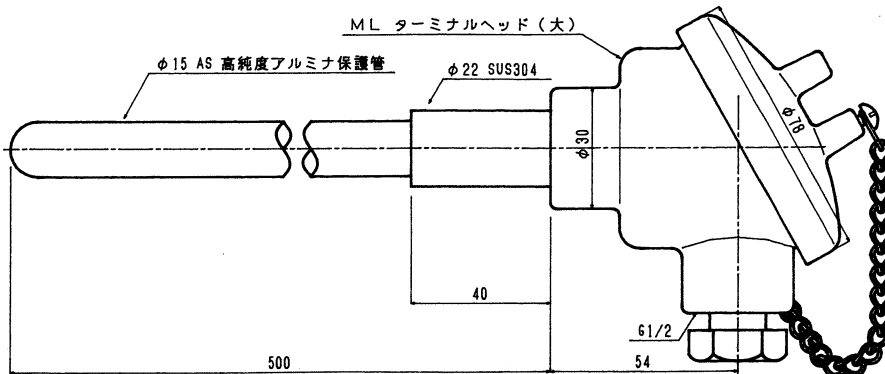
型式例

YC280SRA15.0ASU500TL2



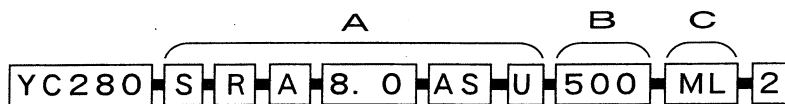
取り扱いが簡便ですので、実験室や試験室等での使用に適しています。端子部分での誤差が発生しやすいのでご注意ください。

YC280SRB15.0ASU500ML2



一般に最も良く普及している型式です。設備・機械への取り付けから実験室の机上での使用まで幅広く使用されています。

型式記号のつくり方



基本型式

詳細仕様 (省略不可)

YC280	基本型式	
S	素子数	S: シングル (1回路) W: ダブル (2回路)
R	熱電対種類	R、S、K (許容差が他と異なります。)
A	素線径	A: $\phi 0.5$ 、 B: $\phi 1.0$ 、 C: $\phi 1.6$ 、 D: $\phi 3.2$
8.0	絶縁管外径	$\phi 6.0$ 、 $\phi 8.0$ 、 $\phi 10$
AS	絶縁管材質	AS: 高純度アルミナ、 AH: アルミナ、 HB: μ ライト 下表参照
U	測温接点	U: 非接地型、 E: 露出型
500	長さ	任意の長さ (L) 単位: mm、
ML	ヘッド	TL 開放ターミナル (大) TS 開放ターミナル (小) 密閉型 ML ターミナルヘッド (大) MS ターミナルヘッド (小)
2	等級	ME その他のヘッド 1: クラス1、 2: クラス2

一般に使用されている金属保護管はほとんど1000℃未満の範囲で使用されておりそれ以上高温の場合には、融点の高いアルミナを主成分とするアルミナ管や μ ライト管が使用されます。

下記の3種類の非金属保護管が一般的に良く使用されております。

非金属保護管の材質と耐熱温度			
	高純度アルミナ管	アルミナ管	μ ライト管
材質記号	AS	AH	HB
主材質	Al_2O_3 99.7%	Al_2O_3 60%	$3Al_2O_3 \cdot 2SiO$ --
常用使用温度	1800℃	1600℃	1500℃
熱伝導度 kal/mh℃	15.4	1.7	2.0

これらの非金属保護管は、機械的な衝撃だけでなく急激な加熱・冷却などの熱的衝撃にも弱いので設置の際の予熱や、取りはずしの際の自然冷却などを施す必要があります。